

- (2)「薬剤曝露の評価について」
演者：吉田 仁(大阪健康安全基盤研究所)
- (3)「現状調査NHO研究・病院の理解について」
演者：渡邊健一(国立病院機構北海道がんセンター
乳腺外科)
- (4)「情報公開・手引書について」
演者：高橋由美(国立病院機構北海道がんセンター
看護部)
- (5)「薬剤曝露教育について」
演者：石丸博雅(聖路加国際病院薬剤部)
- (6)「組織コミットメントアンケート結果」
演者：櫻井美由(三田市民病院薬剤科)
- (7)「総括」
演者：阿南節子(同志社女子大学薬学部)
4. 人事・賃金管理からみた医療現場の働き方改革
座長：熊谷雅美(日本看護協会常任理事)
- (1)「医療現場における働き方改革に向けた国の取
り組み」
演者：厚生労働省
- (2)「人材育成型人事評価制度の構築に向けた病院
の取り組み」
演者：軸屋智昭(筑波メディカルセンター病院
病院長)
- (3)「看護職の雇用管理改善に向けた戦略的取組み」
演者：櫛引久丸(北海道済生会小樽病院院長補佐
兼事務部長)
- (4)「キャリア形成に対応する人事・賃金制度の取
り組み」
演者：伊藤智美(浦添総合病院副院長兼看護部長)
5. 地域と在宅につなげる病薬連携
座長：福家 聡(KKR札幌医療センター呼吸器科医長)
- (1)「他職種連携「みんなで実践・吸入支援」(案)」
演者：荒川 裕佳子(KKR高松病院呼吸器内科
睡眠・呼吸センター長兼アレルギー科部長)
- (2)「処方せんを介した病診薬連携」
演者：松原和夫(京都大学医学部附属病院教授
・薬剤部長、病院長補佐)
- (3)「がん化学療法における病薬連携の取り組み」
演者：関沢祐一(NTT東日本札幌病院薬剤部長)
- (4)「地域における多職種連携と薬剤師の役割」
演者：宮前彰彦(金安薬局中園店(釧路))
- (5)「健康サポート薬局として、薬局から病院へつ
なげる活動」
演者：野木裕司(時計台薬局平岸店店長・管理薬剤師)
6. 地域包括ケア時代の地域連携～心と体の栄養管理～
座長：岡田晋吾(北美原クリニック理事長)
山中英治(若草第一病院病院長)
- (1)「高齢者に優しい栄養連携システム」
演者：真井睦子(栗山赤十字病院管理栄養士)
- (2)「多職種連携によるリハ栄養の実践」
演者：吉村由梨(協立病院管理栄養士)
- (3)「がん緩和ケアにおける地域連携と栄養管理」
演者：児玉佳之(こだま在宅緩和ケアクリニック)
- (4)「食支援における多職種・異業種連携」
演者：荒金英樹(愛生会山科病院)
- (5)「認知症患者の食事支援」
演者：枝広 あや子(東京都健康長寿医療センター
研究所)
7. 地域に根ざした、信頼される多職種連携チームを
めざして～医療福祉連携士への信頼と期待～
座長：中村起也(広南会広南病院神経内科)
鈴木幸子(函館五稜郭病院退院サポート室)
基調講演
「医療福祉連携のために知っておきたい、地域医
療構想という政策」
演者：伴 正海(厚生労働省医政局地域医療計画課
医師確保等地域医療対策室地域医療構想策定
支援専門官)
- (1)「北海道の現状について(仮題)」
演者：田村裕昭(勤医協中央病院病院長)
- (2)「医療介護連携の立場から」
演者：小林 久美子((株)ツクイ サービス推進
本部取締役執行委員)
- (3)「病院連携室から地域連携を行っている立場から」
演者：仲地貴弘(豊見城中央病院地域医療連携室室長)
- (4)「連携室看護師の立場から」
演者：東 祥子(総合病院福島生協病院地域医療
連携室科長)
- (5)「行政と協働している立場から」
演者：菅野雅博(大原総合病院地域医療連携室室長)
- (6)「医療福祉連携講習会について」
演者：大久保 一郎(横浜市健康福祉局衛生研究所所長)
8. 倫理的な組織文化を育むために
座長：川村 三希子(札幌市立大学看護学部教授)
- (1)「患者の尊厳を守るために看護管理者が果たす
べき役割」
演者：小藤幹恵(金沢大学附属病院看護部長)
- (2)「患者主体の意思決定を支援する組織(チーム)
づくり」
演者：石岡明子(北海道大学病院がん看護専門看護師)
- (3)「立ち止り物語の倫理のススメ ～態度としての
ナラティブを目指して～」
演者：金城隆展(琉球大学医学部附属病院地域
医療部臨床倫理士)
- (4)「ACP～患者が大切にしていることを大切にす
る組織的な取り組み」
演者：西川満則(国立長寿医療研究センター
地域医療連携室長)